募集します！ パブリックコメント

次世代育成支援行動計画を含む「東久留米市地域福祉計画第2次改定版（案）」

市では、「東久留米市地域福祉計画」の第2回目の改定作業を市民の皆さんの声を聞きながら進めています。市民参加の市社会福祉審議会でのご意見をはじめとして、昨年10月に市内3カ所で広聴会を開催し、多数のご意見を頂きました。また、当日参加できなかった方からも多くの「意見書」を頂いています。

今回、「東久留米市地域福祉計画第2次改定版（案）」に対する市民の皆さんのご意見を募集します。17年度からの10年間、市の地域福祉施策を決定する大切な計画です。なお、この計画には子育て支援に関する「次世代育成支援行動計画」も含まれています。

※「東久留米市地域福祉計画第2次改定版（案）」は2月1日（火）～8日（火）に市政情報コーナー（市役所2階）および市内各図書館で閲覧できます。

【募集方法および期間】2月10日（木）までに（必着）、〒203―8555、市役所福祉総務課あて郵送またはファクス（70・7808）、電子メールで提出してください

※頂いたご意見は市社会福祉審議会へ提出し、検討資料とします。

詳しくは同課☎70・7741へ。

◆福祉総務課メールアドレス
fukushisomu@city.higashikurume.lg.jp

改正国保税条例の一部誤りについて（お詫び）

16年度分からの国民健康保険税の税率等を定める条例の一部に誤りがありました。内容は、医療分の被保険者均等割額（2万5800円）および世帯別平等割額（1万1000円）に関わる新設の2割軽減について、その2割軽減に相当する額を5160円および2200円と表記すべきものを、誤った額（1600円および5160円）と表記していました。この誤りを更正する国民健康保険税条例の一部改正条例を、昨年12月第4回定例市議会で議決しました。

国民健康保険税の納税義務者の方には、地方税法施行令によって本来の表記すべき正しい軽減額で事務処理をし、不利益は生じていません。また、改めて手続きの必要はありません。

条例改正の誤りと不手際について、深くお詫びするとともに今後はこのような誤りがないよう、十分に留意していきます。

詳しくは保険年金課☎70・7732へ。

入学の費用を応援します

私立高等学校等に入学する方へ 入学支度金の貸し付け

4月に私立高等学校（高専を含む）や専修学校へ入学する方を対象に、20万円を限度に入学支度金をお貸しします。

【資格】市内に在住し、経済的に就学が困難で、同種の学資金をほかから受ける予定のない方

【償還方法】卒業後1年据え置き、7年以内の均等償還（無利子）

【必要書類】①教育委員会にある奨学生願書および学校長の推薦書②家族の所得を証明するもの（16年分源泉徴収票または16年分所得税確定申告書の控え）③借家の場合は、家賃を証明するもの（契約書か領収書の写し）

【受付期間】2月1日（火）～28日（月）午前9時～午後4時半（正午～午後1時と土曜・日曜日、祝日を除く）

【受付場所】学務課（市役所6階）

詳しくは同課学事係☎70・7779へ。

東京都母子福祉資金の貸し付け

都では、高校、大学等に入学のお子さんを扶養している母子家庭のお母さんに、就学支度資金、修学資金等の貸し付けを行っています。

なお、既に在学している場合も利用できます。希望する方は子育て支援課（市役所2階）へ相談してください。必要書類等について説明します。

【貸し付け対象】都内に6カ月以上お住まいの母子家庭のお母さんで20歳未満のお子さんを扶養している方

※連帯保証人が一人必要です。

【貸し付け・償還の条件】無利子で、お子さんが卒業後6カ月据え置きの後、月賦等で償還していただきます

詳しくは同課母子自立支援員☎70・7736へ。

母子・父子家庭の方へ 入学等祝金をお贈りします

市内にお住まいのひとり親家庭の方で、今年4月に小・中学校、高等学校に入学または中学校を卒業される方の保護者を対象に、入学等祝金（一人につき6000円）をお贈りします。ただし生活保護世帯の方は除きます。

【申請受付期間】2月1日（火）～28日（月）の午前8時半～午後5時。土曜・日曜日も受け付けます（祝日は除く）

【申請方法】社会福祉協議会所定の申請書に記入の上、母子・父子家庭であることを証明するもの（ひとり親保険証等）と印鑑・振り込み先が分かるもの（通帳等）を持参し、同協議会事務局（中央町1ノ17ノ17、福祉会館内）へ

詳しくは同協議会相談支援係☎73・0294へ。

交通遺児等の方へ 入学準備金をお贈りします

交通事故および労務災害により父母のどちらか、または両親を亡くされた市内にお住まいの方で、今年4月に小・中学校、高等学校（技能修得を目的とし、就学期間が1年以上の各種学校を含む）へ入学する方に、奨学のため入学準備金をお贈りします。ただし生活保護世帯の方は除きます。

【申請受付期間】2月1日（火）～3月10日（木）の午前8時半～午後5時。土曜・日曜日も受け付けます（祝日は除く）

【申請方法】社会福祉協議会所定の申請書に記入の上、印鑑・振り込み先が分かるもの（通帳等）・交通事故または労務災害を証明する書類の写し・入学許可書（高等学校に入学する方のみ）を持参し、同協議会事務局（中央町1ノ17ノ17、福祉会館内）へ

詳しくは同協議会相談支援係☎73・0294へ。

4月に開設 特別養護老人ホーム「（仮称）多摩の里けやき園」

特別養護老人ホーム「（仮称）多摩の里けやき園」が4月に開設します。

【開設場所等】弥生二丁目227番地1。地上3階、地下1階建て

【特徴】全室個室（107床・トイレ付き）、ユニットケア

※ユニットケアとは、従来の4人部屋中心の居住環境を改善するものです。このため、入所者は9名程度を一つのグループとし、それぞれの生活単位（ユニット）にリビングや食堂を設け、日常生活を通して介護をなじみのある職員から受けることができます。

【利用料金】月12～13万円（参考料金で確定ではありません）。内訳は、個室代として居住費等が6万円前後、1割負担が3万5000円、食費2万3000円、日常生活費5000円～1万円。所得の低い方には、利用料の軽減制度があります

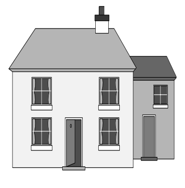
【入所の仕組み】緊急度の高い方から入所していただきます。申し込み順ではありません。同園の入所計画と入所相談によります

【入所相談・申し込み受け付け】手続き等詳細は社会福祉法人園盛会・開設準備室（〒205―0011、羽村市五ノ神362番地、電話042・555・8151、ファクス042・555・8152）へ

【その他】短期入所生活介護（ショートステイ、7床）、通所介護（デイサービス、定員40名）も利用できます

詳しくは介護福祉課介護サービス係（内線2553～6）へ。

都営住宅 入居者募集



申し込み資格等、詳細は募集案内をご覧ください。

①家族向ポイント方式による募集

②単身者向・単身者用車いす使用者向・シルバーピア住宅

③事業再建者向定期使用住宅

【募集案内の配布期間・配布場所】2月1日（火）～10日（木）に（土曜・日曜日を除く）、市地域政策課（市役所5階）、上の原・滝山・ひばりが丘の各出張所、都庁、都内区市役所・町村役場、東京都住宅供給公社募集センター、各公社窓口センターで配布。なお、東京観光情報センター（都庁第一本庁舎1階）、公社募集センターでは2月5日（土）・6日（日）の午前9時半～午後5時も配布。②③は東京都住宅供給公社ホームページ（下記参照）からも期間中のみ入手可能。③は東京都中小企業振興公社、各地域中小企業振興センターでも期間中のみ配布

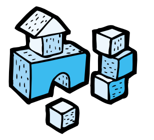
【申込受付期間】2月14日（月）までに、①③は募集センター、②は渋谷郵便局に届いたものに限り受け付けます

詳しくは東京都住宅供給公社募集センター（①②は☎0570・010810〈2月10日まで〉、③は☎03・3498・8894へ〈11日以降は①②も受け付け〉）または市地域政策課☎70・7764へ。

◆東京都住宅供給公社
ホームページアドレス
http://www.to-kousya.or.jp/

ご存じですか？ 保育室・家庭福祉員

市では、認可保育園のほかに、保育室や家庭福祉員と利用契約を結んでいます。これらの保育施設は、都と東久留米市の設置基準を満たし、安全面や衛生面に十分配慮し運営しています。4月以降に利用を希望する方は、直接保育室・家庭福祉員へ問い合わせてください（下表参照）。



保育室

保育室とは、定員30名未満の小規模な保育施設で、柔軟できめ細やかな保育を特徴としています。また、子供たち一人ひとりの個性を大切にしながら、集団生活のルールも身に付けられるように心掛けています。

家庭福祉員

家庭福祉員とは、保育士や教員の資格を持つ保育経験の豊富な方で、自宅の一部を開放して3歳未満のお子さんをお預かりしています。家庭的な雰囲気の中で、スキンシップを大切にし、散歩や外遊びにも出かけて伸び伸びと保育しています。

保育室・家庭福祉員一覧

名称・氏名		所在地	電話番号	定員
保育室	つくし共同保育園	東本町8―10 誠ビル1階	75・3353	29名
	ひよこ乳児保育園	幸町2―11―17	70・2431	12名
	たんぽぽ保育園	金山町2―10―20	71・7402	12名
家庭福祉員	浜名紹代	学園町1―14―31	23・7140	5名
	山蓉子	中央町1―13―9	71・7426	5名
	飯野道子	浅間町3―6―11	22・3416	5名
	廣島紀子	南沢5―19―24 エルスタージュ701	75・2669	2名
	宮ミチ子	前沢2―7―24	75・9587	5名
	橋本聖子	前沢3―4―10	58・1477	4名
	佐々木真弓	浅間町3―6―12	78・9678	5名
	相澤美香	柳窪5―1―48	76・2428	3名

※保育対象年齢は、いずれも零歳～2歳

児童扶養手当の特例支給を行います

児童扶養手当は、18歳までの児童（政令で定める程度の障害の状態にある児童は20歳未満）を養育している母子家庭等に支給されている手当てです。この手当ては、10年7月以前に、母が婚姻によらないで懐胎した児童が父から認知された場合、除外規定により支給されていませんでしたが、10年8月以降は政令改正により支給されています。その結果、10年7月以前に認知されたことにより、支給を受けられなかった方について、次の通り支給できることになりました。

【対象者】10年7月以前に、都内にお住まいの方で児童が父から認知されたために児童扶養手当を受給できなかった方（申請を行わなかった方も含む）

【支給対象期間】申請を行った方が資格喪失等処分のあった日または申請を行わなかった方が認知された日の属する月の翌月～10年7月分

※支給額は当時の金額で支給します。

【手続き等】処分通知書（喪失通知書等）や関係が確認できる戸籍謄本、課税証明書等所得関係の証明ができるものなど当時の状況が分かる資料

詳しくは子育て支援課助成係☎70・7736へ。

中学生の税についての作文

市長賞含め入賞は7名

全国納税貯蓄組合連合会が主催し、国税庁が後援する16年度「中学生の税についての作文」に、市内6中学校から484編の応募があり、7名が入賞しました。入賞者は次の通りです。

【東久留米市長賞】渡辺ちなみ（南中学校3年）**【立川都税事務所長賞】**田崎菜月（東中学校3年）**【東久留米市租推協会長賞】**大和晃樹（南中学校3年）**【多摩武蔵納連佳作】**丹羽悟（東中学校3年）中島健士郎（西中学校3年）門脇響（南中学校3年）雨宮佐季（大門中学校3年）**（敬称略）**

詳しくは納税課管理係☎70・7729へ。

税金について

南中学校3年

渡辺ちなみ

先日、地域センターで行われた地区の夏祭りというべき、「みなみちゃんまつり」で、私は中学校の茶道部として参加しました。その日は、地域の小・中学生の歌や太鼓、ダンスの発表や工作教室が行われ、たくさんの子どもや地域の人たちが集まりました。この地域センターには図書館もあり、私も普段から利用しています。この地に引っ越してきた小学4年生の夏休み、まだ友達のいない私はこの図書館によく通った覚えがあります。

私の住む東久留米市にはスポーツセンターがあり、友達と泳ぎに行ったり、卓球をしたりして楽しんでいます。またボランティアとして参加した「ポカポカはるのつどい」では、障害を持つ方たちと楽しい一日を中央公民館で過ごしました。いろいろな体験を市の施設でさせてもらっています。そのほかに、臨時駐輪場などもよく利用しているし、私の姉も高校への通学に市営の駐輪場を利用しています。

今まで意識していなかったけれども、これらの施設は全て税金で建てられたものなのです。税金というと、「お金を取られる」とかいうような嫌なイメージしか思い浮かばなかったけれど、こうして私たちのよく使う場所が、生活にうるおいを与える場所が、税金で建てられているのだとわかり、少し税金に対する考え方が変わったような気がします。

こうやってみんなの税金で建てられた施設。もっと市民として利用するべきです。納めているだけではもったいないです。また税金で建てた施設は市民が利用しやすいように、たとえば図書館が夜までやっているようにするなどの工夫をしてほしいと思います。市民のために市民の税金を有効に使う、そんな税金の使い方であってほしいです。また税金で作られた施設、使う時はルールを守り、大事に使うことが大切です。そうして、市民がもっと活用するようになれば、税金というものをもっと身近に感じることができるような社会になるのではないでしょうか。

認可保育所欠員補充分を受け付け

市内認可保育所の4月入所申し込みの受け付けは既に終了していますが、欠員補充分の入所受け付けを行います。

【受付期間】2月1日（火）～28日（月）午前9時～午後4時半（正午～午後1時と土曜・日曜日、祝日を除く）

【受付場所】保育課（市役所1階）

※郵送での入所申し込みはできません。

詳しくは保育課管理係☎70・7745へ。

男女平等推進センター フィフティ²情報

男女平等推進センター（火曜休館）
電話72・0061、ファクス72・0053
メールアドレス
fifty2@higashikurume-city.jp

①フィフティ² 市民企画講座 「ジェンダー平等のめざすもの」

昨年9月に公募した市民企画講座の第二回目です。企画・運営は新日本婦人の会東久留米支部。

女性たちが「自分の人生を自由にデザインする」生き方を選びたいと思っても、そのような生き方を阻む壁はまだまだたくさんあります。自立できない女性の低賃金、家事・育児がいまだに女性の肩に重くのしかかる現実をどうしたら取り除くことができるのか、女性も男性も人間らしく生きるにはどうしたら良いか、「ジェンダー」の視点で男女平等を考えます。

【日時】2月19日（土）午後2時～4時

【講師】女性史研究家の米田佐代子氏

【会場】同センター会議室

【定員】先着30名

【費用】無料

当日直接会場へ。

※2歳～未就学児の保育あり。2月10日（木）までに要予約。電話、ファクス、電子メールで同センターへ。

②ビデオdeおしゃべり

第6回上映映画『アバウト・シュミット』（2002年アメリカ）

女性や男性の生き方をテーマにした作品を鑑賞し、上映後の「おしゃべり」の時間に、感想を語り合います。テーマは「定年後の男性の生き方」。監督はアレクサンダー・ペイン。主演はジャック・ニコルソン。

【あらすじ】定年退職した元一流ビジネスマンのシュミットは、手持ちぶさたな毎日を送っていたところ、妻が急死。娘の結婚に反対したために、娘や婚約者の家族からも疎まれ孤立してしまう。果たして、シュミットの老後は

【日時】2月28日（月）午前10時～午後1時（予定）

【会場】同センター会議室

【定員】先着24名

【費用】無料（茶菓代を100円別途いただきます）

申し込みは2月25日（金）までに、電話、ファクスで同センターへ。

※2歳～未就学児の保育あり。2月21日（月）までに要予約。

③フィフティ² 主催講座 ミニコンサート＆トーク「50代からの幸せ」

定年退職を前にして、妻（夫）との関わり方について悩む方、自分の生きがいを探し始めた方、一緒に考えてみませんか。ミニコンサートでは、70年代の懐かしい曲・映画音楽など、思い出深い美しいメロディーにひたってください。後半のトークでは、さまざまな夫婦の生きざまを見つめてきた講師のお話をじっくりとお楽しみください。

【プログラム】第1部（午後2時～2時45分）＝「ギロックフレンズin東京」によるミニコンサート「春は出発のとき―思い出を胸に」▼第2部（2時45分～4時半）＝作家で「定年塾」主宰の西田小夜子氏によるトーク（講演）。テーマは「夫婦で第二の人生」

【日時】3月5日（土）午後2時～4時半

【会場】市役所1階屋内ひろば

【定員】先着50名

【参加費】無料

申し込みは2月2日（水）から電話、または名前・住所・電話番号（あればファクス番号）・年齢を記入の上、はがき（〒203―0053、本町3ノ9ノ1ノ102、男女平等推進センターあて）、ファクスで同センターへ。

《おことわり》「国民年金だより」はお休みします。

市民伝言板

会員募集

◆社交ダンス（ナチュラル・ペア）　毎週土曜日の午後7時～9時、福祉会館で。入会金2000円、会費月3000円。見学自由。詳しくは関☎92・7174へ。

◆墨華書道会　月2回、木曜日の午後1時～3時、中央公民館で。会費月3000円。詳しくは鈴木☎22・7804へ。

◆東久留米スクエアダンスクラブ　毎週水曜日の午後6時半から、中央公民館ほかで。会費月1000円。小学生～60歳くらい。初心者歓迎。詳しくは佐伯☎73・1175へ。

◆フォークダンス火曜会　毎週火曜日の午前10時～正午、市民プラザホールで。入会金1000円、会費月1500円。世界各国の音楽にのせての踊り。詳しくは小室☎75・5524へ。

◆ひばりが丘団地自治会バレエサークル　毎週土曜日の午後3時～4時、同団地北集会所（南部地域センター隣）で。入会金1500円、会費月3500円。幼稚園児。男の子・見学歓迎。詳しくは広沢☎69・8088へ。

◆ミニバスケットボール（東京柏葉バスケットボールクラブ）　毎週①木曜日の午後5時半～7時半②土曜日の午前9時～正午、いずれも第二小学校で。会費月2000円。小学3年生～6年生。日本バスケットボール協会公認コーチ指導。詳しくは有賀☎72・8440へ。

◆朗読ひまわり　毎月第1・第3金曜日の午前9時半～正午、中央公民館で。入会金1000円、会費月2500円。見学自由。詳しくは平田☎72・4854へ。

◆くるめ水墨画　毎月第1・第3木曜日の午前10時～正午、福祉会館で。会費月1500円。初心者歓迎。日本水墨画協会講師の宮澤栄之氏指導。詳しくは　橋☎58・6788へ。

◆金曜ヨーガの会　毎週金曜日の午後8時から、コミュニティホール東本町で。入会金1000円、会費月3000円。初心者歓迎。詳しくは冨岡☎71・1863へ。

◆ペン習字（華月会）　毎月第1・第3木曜日と土曜日の午後1時～4時、中央公民館で。会費月1600円。見学歓迎。詳しくは福原☎71・5960へ。

◆親子サークル（ぞうさんポケット）　毎週火曜日の午前10時～11時半、くぬぎ児童館で。会費年1500円。4月2日時点で満2～3歳児。2月1日（火）・8日（火）の午前10時～11時半、同児童館でサークル見学会。詳しくは遠藤☎090・8051・9164へ。

◆歌林短歌会　毎月第3水曜日の午後1時半～3時半、中央図書館で。会費3カ月3000円。初心者歓迎。詳しくは中村☎72・9813へ。

◆ひがしくるめ手打ちうどんの会　月1回①日曜日の午後1時からが東部地域センター②木曜日の午後7時からが西部地域センターで。会費1回800円。2月は17日（木）と27日（日）に実施。詳しくは江森☎73・3637へ。

◆ダンスサークルかもめ　毎週火曜日の午前10時～正午、南部地域センターほかで。入会金1000円、会費月3000円。ていねいに指導。仲間と楽しく練習できる方歓迎。詳しくは田中☎61・6143へ。

◆ピアノ＆キーボード同好会　月2回、日曜日の午前10時～11時半、中央公民館ほかで。会費月3500円。初心者・中高年の方歓迎。見学自由。詳しくは松崎☎72・5220へ。

◆世界松濤館空手道連盟武蔵野支部　毎週①土曜日の午後4時半～6時40分がスポーツセンター②日曜日の午前9時～正午がさいわい福祉センターで。会費月3000円。詳しくは山上☎090・3522・3843へ。

◆大正琴（琴栄会）　月2回、土曜日の午後1時から、東部地域センターで。会費月3050円。流派は問いません。詳しくは金澤☎72・3975へ。

◆日本舞踊サークル扇の会　毎週金曜日の午後1時～4時、中央公民館で。入会金1500円、会費月3000円。古典小曲・新舞踊など。初心者歓迎。詳しくは門名（もんな）☎73・7136へ。

催し

◆こどもたちのエアロビック発表会（東久留米トライアングル）　2月27日（日）午前10時から、中央公民館で。入場無料。幼児～中学生による発表会。詳しくは井手☎78・4950へ。

◆ダンスパーティ（ドリーム社交ダンス）　2月14日・21日、いずれも月曜日の午後1時15分～4時15分、市民プラザホールで。参加費1日700円。一人でもペアでも参加可。詳しくは丸山☎090・3472・9428へ。

◆人形劇団プーク「エルマーと16ぴきのりゅう」（良い劇を見る会）　2月20日（日）午前10時半と午後2時開演（30分前開場）、中央公民館ホールで。入場料1900円（4歳以上）。自由席。要電話予約。詳しくはみなみ保育園・北島☎63・4350へ。

◆7周年記念ハワイアン・歌謡ジョイントコンサート（うおーるなっつハワイアンズ）　2月13日（日）午前11時～午後5時、中央公民館ホールで。入場無料。詳しくは木村☎74・8448へ。